

大嶺町四郎ヶ原

維新の足跡をめぐる四郎ヶ原宿
～赤間ヶ関街道 中道筋コース～

初級



距離
2.5 km



時間
約1時間



歩数
約4,200歩

ゆったり歩き

赤間ヶ関街道は、萩市と下関市を結ぶ街道です。
北浦道筋、北道筋、中道筋の3つのルートがあり、
四郎ヶ原を通るのが中道筋です。



①若宮八幡宮



城原コミュニティセンター
に駐車場があります

②横断歩道を渡る



③横断歩道を渡る



④火守地蔵



天保の大火の際、この神社
で火が止まったことから火
守様と呼ばれています。

⑤鷹懲隊宿陣跡



若宮八幡宮

⑥吉田松陰投宿之碑



嘉永3年(1850年)、
吉田松陰 21歳のときに
九州遊学のため、「萩
を発ち、絵堂・秋吉・
岩永・河原を経てこ
四郎ヶ原に宿す」と西
遊日記に記されていま
す。

宿場であった四郎ヶ原は、
幕末明治維新で多くの人と
情報が行き交ったまち。
鷹懲隊は大田絵堂の戦いの
諸隊の一つ。